



CSR報告書 2025

GROUP OF ASAHI

グループ事業概要	04～05
----------	-------

アサヒグループのCSR	06
-------------	----

CSR推進テーマと主な活動	07～15
---------------	-------

- ① 管理体制の整備
- ② 人権の尊重
- ③ 労働慣行
- ④ 環境への取組
- ⑤ 危機管理の徹底
- ⑥ 安全衛生・安心への取組
- ⑦ 地域・社会への貢献
- ⑧ SDGsへの取組

事業所・拠点（国内・海外）

2023年4月1日 現在



国内事業所

① 旭紙業株式会社

設立 1941年5月（創業1911年）
所在地 東京都港区高輪
-1) 本社 東京都港区高輪
-2) 横浜工場 神奈川県横浜市磯子区
-3) 藤枝工場 静岡県藤枝市高柳
事業領域 段ボール及び紙器製造
ペーパーハニカム製造

② 東北旭紙業株式会社

設立 1969年4月
所在地 福島県岩瀬郡鏡石町南町
事業領域 段ボール及び紙器製造
ペーパーハニカム製造

③ 有限会社アサヒシステム

設立 1988年11月
所在地 東京都港区高輪
事業領域 包装関連商品の販売
及び原材料の販売

④ ヘキサ・ジャパン株式会社

設立 1997年2月
所在地 東京都港区高輪
事業領域 ペーパーハニカム製造
原材料、製品、設備、
部品等の輸出入、国内販売

⑤ 有限会社エーティーエス

設立 1991年2月
所在地 神奈川県横浜市磯子区
事業領域 物流・運搬管理

⑥ 有限会社アサヒインシュランス

設立 1991年3月
所在地 東京都港区高輪
事業領域 保険代理業

海外事業所

⑦ 旭紙業（常熟）有限公司

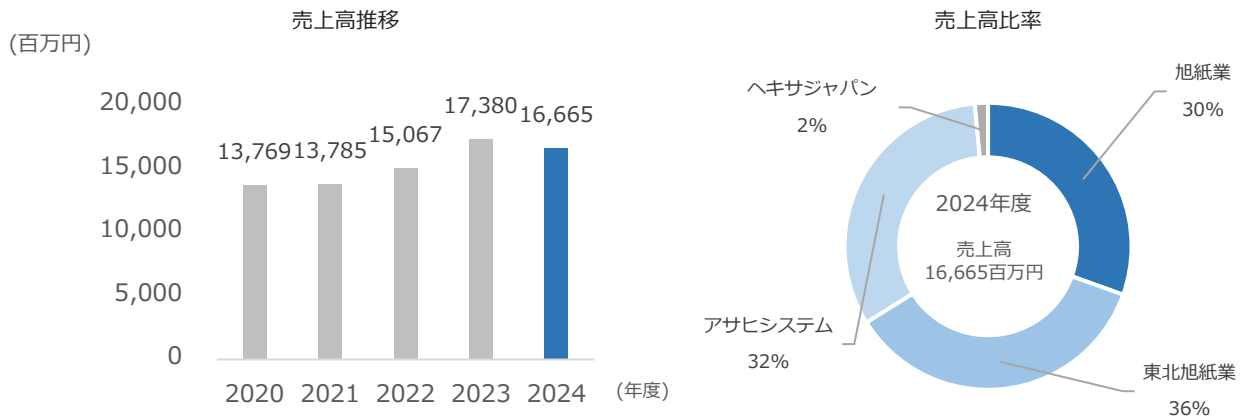
設立 2005年7月
所在地 中国江蘇省常熟市
事業領域 段ボール及び紙器製造
ペーパーハニカム製造

⑧ PT ORIENTAL ASAHI JP CARTON BOX

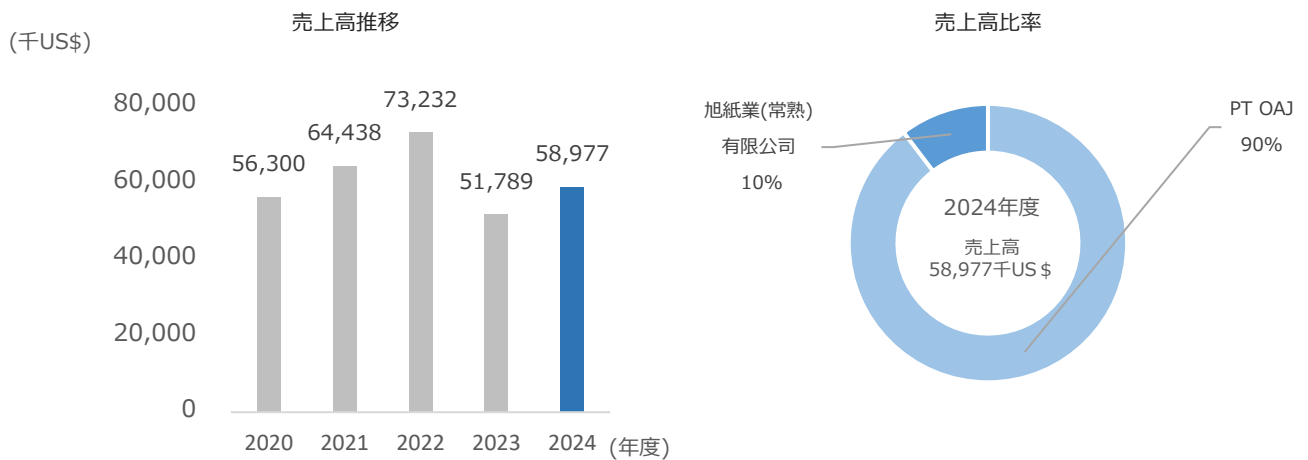
設立 1992年
所在地 インドネシア ジャカルタ市近郊
事業領域 段ボール及び紙器製造

主要中核会社売上金額

【国内事業所】 旭紙業，東北旭紙業，アサヒシステム，ヘキサジャパン，その他



【海外事業所】 旭紙業(常熟)有限公司，PT OAJ



基本方針

アサヒグループは法令を遵守し、公正、公平な企業活動を通じて株主及び社員とその家族、当社に関係する皆様と地域社会から信頼される企業を目指します。

また、事業活動の展開、環境保全、地域社会の持続的発展に貢献していきます。

CSRの取組

管理体制の整備

法令順守、コーポレート・ガバナンス、コンプライアンス規範体制整備
Sedex SMETA監査受査（2025年9月）

人権の尊重

パワーハラスメント・セクシャルハラスメント等の防止と継続的な教育、人権教育、ジェンダーの平等、雇用の多様性を促進、雇用及び職業における差別の撤廃

労働慣行

ワークライフバランス、残業軽減、働きやすさ（働き方改革を推進）、その他福利厚生施設を設置、物流改善（定期物流会議の実施）、定期的な上長教育の実践、社内報の発行、強制労働の禁止、児童労働の禁止、結社の自由と団体交渉権の尊重、メンタルヘルスケア対策の実践、DXへの取組、産休・育休制度の実施

環境への取組

ISO 14001^{※1}、FSC[®]（森林認証）等 外部認証の取得継続、廃プラスチック・廃液処理、自然エネルギー、リサイクル、省エネルギー、ISO 18001への取組

安全衛生・安心への取組

安全な製品の提供（FSC[®]等^{※1}）、より良いサービスの提供、持続可能な商品の開発、労働安全活動の実践

危機管理の徹底

BCP（事業継続計画）対策、情報管理規定の見直しと徹底、災害協力協定の締結と推進、感染防止対策の徹底

地域・社会への貢献

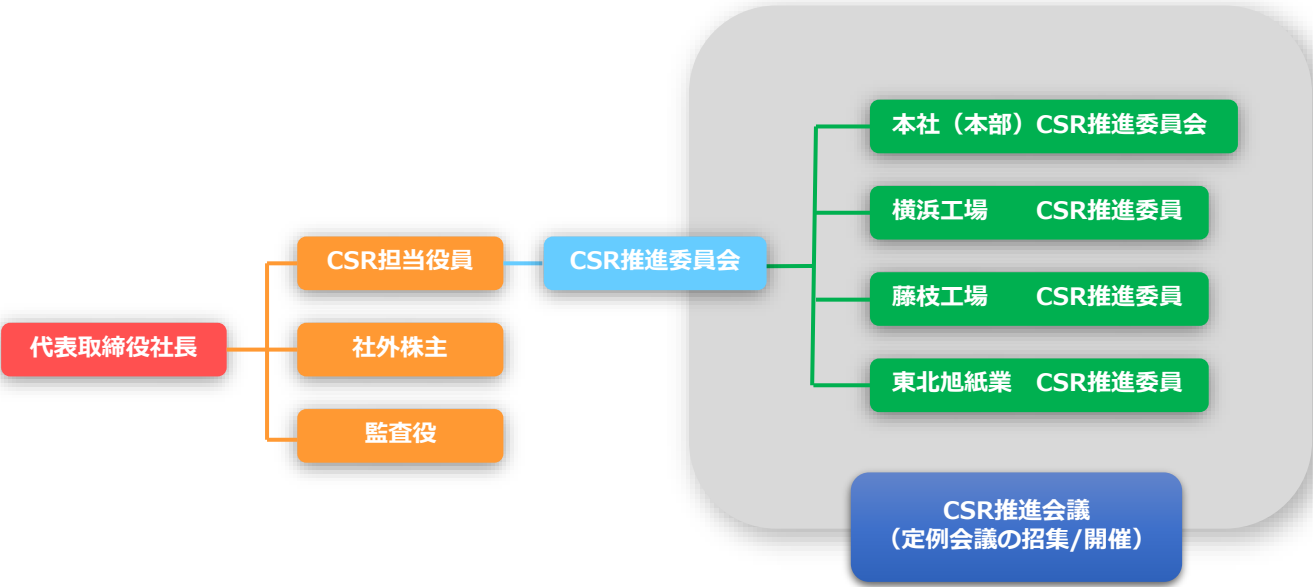
各拠点、グループ企業における社会貢献活動を推進、地域での信頼関係の構築

SDGsへの取組

CSRに取り組む中で持続可能な社会貢献を推進し、今までに無かったイノベーションやパートナーシップを構築
2025年カーボンニュートラルに向けて当社独自の取組を開始

※1 認証対象拠点：旭紙業(株)／東北旭紙業(株)／(有)アサヒシステム／ヘキサ・ジャパン(株)

CSR推進体制



1 管理体制の整備

私たちは、持続的な企業価値の向上とお客様や社会からの信頼性向上のため、法規制のルールに則り、実効性のある体制の下で、公正性を確保し、コーポレートガバナンスの強化を推進してまいります。

- 内部通報制度の制定
- コンプライアンス教育
全社員に対し、年間2回以上のコンプライアンス教育を実施しています。
- コーポレートガバナンス強化
当社の企業理念・CSRの基本方針に則り、客観性と透明性の高い経営を実施していきます。
- 組織として全体最適を目指したチームワークの促進
- Sedex SMETA監査の受査（2025年9月）
現在最も広く利用されているソーシャル監査手法の一つです。CSRの観点からリスクがないかを公平に評価し、各種規格や基準への適合状況について監査を受けます。
- 反社会勢力
反社会的勢との一切の関係を遮断いたします。
- 贈収賄の禁止
従業員及び関係者は直接・間接を問わずいかなる相手との間でも、賄賂、キックバック、その他の利益の申し出、供与または受領を助長する行為は行いません。
（全社規定集でも定義）

2 人権の尊重

私たちは基本的人権を尊重し、差別のない、明るく健康的で公正な職場づくりを目指します。

また、私たちは国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」に基づき、人権尊重の取り組みを推進する体制の整備を進めてまいります。

- ハラスメント（セクハラ・パワハラなど）相談窓口を全事業所に設置（2018年11月）
相談員には年に1度の教育を実施
- 私たちは、全てに与えられた権利を尊重し、非人道的な扱いを行いません。
- 管理職・職場のリーダーに向けた定期的なハラスメント教育を実施
- 職場におけるハラスメントアンケート実施
- メンタルヘルス面談、ハラスメント面談を継続的に年間2回実施
- 雇用及び職業における差別の撤廃（従業員教育を年間1回以上行う事による理解度の向上）
- 内部通報制度の制定



ハラスメント相談窓口案内



3 労働慣行

社員が生き生きと働くことができる職場環境づくりを目指し、継続的な教育プログラムの下、豊かで個性的な人材を育みます。

また、取引の公平性・透明性を徹底します。

- 安全で衛生的な職場環境の提供
- 事業活動においては、不適切な利益の享受を防止し、いかなる形態であっても贈収賄を一切禁止いたします。
- 当グループは全社員を対象に年1回インフルエンザ予防接種、定期健康診断を実施いたします。
- 熱中症対策及び冬場の寒さ対策として国内工場に大型ファンを複数台設置（2025年9月～10月）
- 夏季の暑さ対策（冷水・塩飴・カキ氷を配布、各工場に製氷機を設置、工場内スポットクーラーエリアの拡大）
- CSR調達ガイドラインの制定（2022年度）
- 健康経営優良法人認定への取組を全事業所で推進中
- 港区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定証を取得（2024年12月 本社）
- 新たな資格制度の導入・技能手当（2025年4月より開始）
- 研修施設の整備・2025年度大規模修繕の実施（栃木県那須町）
- 社内報を発行（2020年1月より開始、月1回）
- 横浜工場に物流管理室を新設（2020年4月）
- 受動喫煙対策として厚労省技術的基準対応喫煙ルームを設置（2020年5月 本社内）
- 横浜工場・東北旭紙業に高所作業車を導入
- 全社においてDXへの取組を開始（2021年4月～）
- 若年労働及び強制労働の厳禁
上長教育などを通して従業員に徹底
- 結社の自由や団体交渉権を尊重
- 産休及び男女に関係無く育休制度を実施
- 東北旭紙業 工場内物流ヤード拡幅工事
- 横浜工場・東北旭紙業においてコルゲーター静音・防音・熱拡散防止装置の導入
- 物流改革に向けて自社配送・自社管理体制の強化に加えて外部業者との連携による効率的で安全な物流体制の構築
- 育児・介護のための規定を拡充（2025年4月：社内規程として制定）



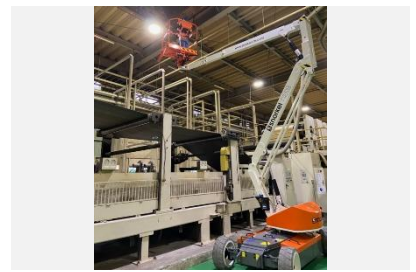
港区ワーク・ライフ・バランス
推進企業認定証



東北旭紙業 工場



冷房完備 休憩室（東北旭紙業）



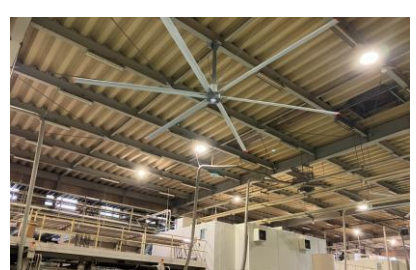
高所作業車



コルゲーター静音装置



物流ヤード（東北旭紙業）



大型ファン（横浜工場）

4 環境への取組

アサヒグループは、地球温暖化防止、持続可能な資源循環の促進、可能な限り再生可能エネルギーを自社で生産し活用する事の3点を重要な取組課題とし、その取組を継続してまいります。

- 国内全製造拠点での太陽光発電設備の設置（自社使用電力として）

- ISO9001(1998年) 及びISO14001(2006年度)の取得

- ※1 [®] FSC (CoC) 認証の取得（2017年から継続中、2021年更新審査に合格）
2021年度のFSC [®] 製品要求は2017年度から毎年140%以上増加

- ※1 [®] FSC 認証の維持・継続とほぼ100%に迫るFSC [®] 認証紙（材料）の使用

- 段ボール・古紙及びび化成品のリサイクルシステムの確立

- 環境負荷・省エネ活動の実施

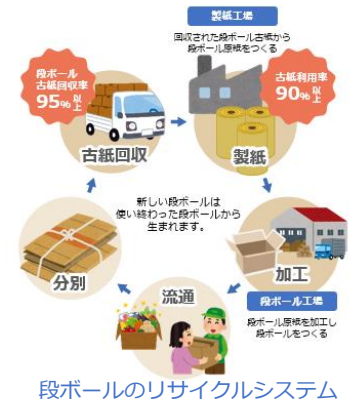
低燃費車の導入、納品トラックの効率的な配送による便数削減を継続中
ボイラーガス化推進（横浜工場・東北旭紙業）
LED照明の推進（全社90%以上を達成）

- 横浜工場・東北旭紙業において自然エネルギー設備の拡充（太陽光発電）
・大型蓄電池の導入（2025年～2026年に順次増設予定）
2026年度末までに電力自給率30%超を目指す。

- 大型デジタル印刷機等の環境対応型機械の導入促進（横浜工場・東北旭紙業において大型デジタル印刷機 2024年導入）

- Sedex SMETA監査の受査（2025年9月）

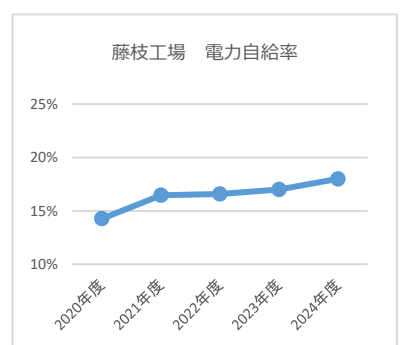
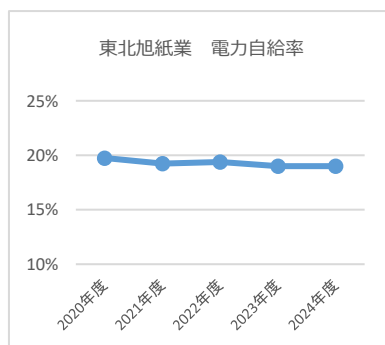
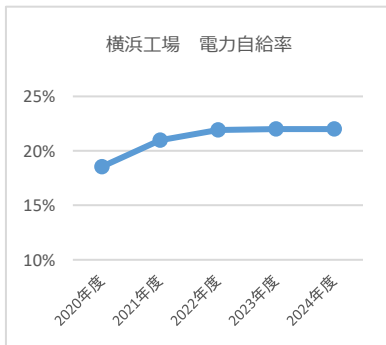
- 植物工場事業への参入（(株)東松島ファームとの協業）



ISO9001, ISO14001

※1 [®] FSC CoC認証

自社生産の再生可能エネルギーによる当社電力自給率推移



大型デジタル印刷機
（横浜工場）



植物工場
（静岡県藤枝市）



※1 認証対象拠点：旭紙業(株)／東北旭紙業(株)／(有)アサヒシステム／ヘキサ・ジャパン(株)

5 危機管理の徹底

私たちは、今後、長きにわたって事業を継続していくために、持続可能なBCP体制を維持し、継続的にアップデートを行っていきます。

- BCP(事業継続計画)マニュアルの随時アップデート（2020年度 新たに感染症対策を追記，2022年4月 第6版 更新）
- 災害用備蓄品の更新（2025年4月国内全事業所大幅に刷新）
- 機密情報管理規定の遵守
- 情報セキュリティのアップデートを推進
- 継続的に実施する避難訓練・消防訓練（事業所ごとに毎年実施中）
- 安否確認システム「ビジエネ連絡網」の採用（2024年1月から）
会社と従業員（またはその家族）とが双方向に利用可能
- 危機管理及び安全な職場環境維持の観点から工場内録画機能付カメラの設置
（東北旭紙業 2021年 設置，横浜工場 2022年 設置）
- 全事業所においてUPS事務所用蓄電池の導入（2023年 導入）

[ビジエネ連絡網の概要]



BCP（事業継続計画）



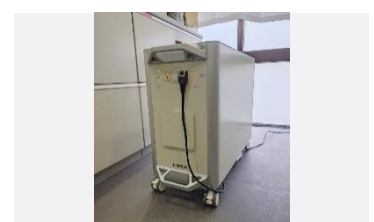
災害用備蓄品



防災用ヘルメット・AED

従業員携帯カード		旭紙業株式会社	
所在地	〒108-0074	東京都港区高輪4丁目11番32	
電話番号	03-3443-7581	Email: head-office@asahipaper.co.jp	
本人情報			
氏 名	アサヒ タツノ		
	旭 太郎		
住 所	東京都港区高輪4-11-32		
携帯TEL	090-○○○○-××××		
生年月日	1990年1月1日		
自宅TEL	03-○○○○-××××		

従業員携帯カード



UPS事務所用蓄電池
（全事業所）



避難訓練・消防訓練
（横浜工場）



避難訓練・消防訓練
（藤枝工場）



防災訓練・救命講習会
（藤枝工場）

6 安全衛生・安心への取組

■ 安全・衛生活動

事業所ごとの委員会活動、年2回の発表会を継続開催

■ 従業員及びお客様に工場への入場規定の強化（服装・持込品等）

■ 全社QA・QE活動毎月実施

■ 施設バリアフリー対応促進 ユニバーサルデザインの導入、担架・車椅子等の整備

■ 安全環境アセスメントの推進

■ 全営業車にドライブレコーダー導入

■ 全事業所にiFace Scanner（AI顔認証、勤怠管理、検温、マスク着用確認）を設置

■ 本社にて「オフィスでごはん(無添加や国産食材にこだわった冷凍食品)」を導入

■ 暑さ対策用製氷機の設置（各工場）



横浜工場事務所棟 バリアフリー



ドライブレコーダー
(全営業車)



iFaceScanner



横浜工場事務所棟 来客用エントランス
(手指消毒液・非接触体温計)



本社「オフィスでごはん」導入
無添加や国産食材にこだわった冷凍食品

7 地域・社会への貢献

私たちは、地域の皆様とのコミュニケーションや社会貢献活動を通じて、地域社会との共生をはかっていきます。

- 周辺の自治体との災害協力協定の締結
 - ・ 鏡石町（福島県）
 - ・ 港区（東京都）
 - ・ 磯子区（神奈川県横浜市）
 - ・ 藤枝市（静岡県）
- グループ所有施設を地域へ開放（東北旭紙業にてテニスコート・フットサル場の開放）
- 地域のスポーツ大会に参加
- 社会科見学の一環として常時工場見学の受け入れ
- 地域アドプト活動の推進
 - ・ 港区アドプト・プログラム（東京都）
 - ・ 藤枝市まち美化里親制度（静岡県）



災害協定の締結（鏡石町）2017年8月



東北旭紙業 フットサル場



小学生向け工場見学の実施



港区クリーンアップキャンペーン参加



藤枝総合運動公園美化活動参加



地域アドプト活動（東北旭紙業）



県民スポーツ大会参加（東北旭紙業）

8SDGsへの取組

SDGs（Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標）とは、2015年9月国連総会で採択された2016年から2030年までの国際目標です。

環境・安全・健康・雇用など世界が直面するさまざまな課題に対し、17の目標と169のターゲットからなるものです。

当社はCSRを取り組む中で、関連するSDGs目標とを結びつけ、持続可能な社会貢献を推進いたします。



2024年度 SDGs 取組目標に対するレビュー

重要課題	目標値と期限	結果	評価
環境に優しい製品開発 12 13 15	34件の新規開発（全社合計）	全者合計27件	△
管理職(※指導的立場にある従業員)に占める女性の人員増加 ※当社では主任・班長以上とする 3 4 5 8	毎年2名以上の新規増加（全社合計）	2022年度：新規女性管理職者 2名 2023年度：新規女性管理職者 4名 2024年度：新規女性管理職者 3名	○
障がい者雇用率の増加 3 5 8	全事業所 各2.5%以上	全事業所が継続中	○
男女関係なく育児制度を推進 3 8 12	2023年度 7名（男女合計）	2023年度：3名 2024年度：3名	○
環境問題への取り組み 13 14 15	① IoTパック、シェアパックの積極的利用	事業所間に多少の温度差がある	△
	② マイカップ使用の推進	同上	△
	③ 割りばしの見直し（マイ箸など）	3事業所で取組中	△
共有インフラの活用 9 11 13	同業他社の所有するトラックの継続利用、または製紙会社などの帰り便を継続利用	2023年度 達成 2024年度 達成	○
二酸化炭素排出量の削減 7 9 13 17	各事業所 前年比 -0.2円/m ³	2024年度 本社 2%削減 東北旭紙業 1%削減 横浜工場 現状維持 藤枝工場 1%削減	○
ハラスメント教育継続 3 8	管理職・職場のリーダーに向けた年間2回のハラスメント教育を実施	2024年度 各事業所にて1回実施	△
メンタルヘルス面談の実施 3 8 16	全従業員に対し、年間2回実施	本社、横浜工場、藤枝工場 ○、東北旭紙業 △	△
救命講習受講者の拡大 3 8	普通救命講習を受講（各事業所2名以上）	2024年度 全社で3名が受講	△

■ 2025年度 SDG s 取組目標に対する計画・目標

重要課題	目標値と期限	背景と詳細	対象事業所・部署	関連するSDGs目標
環境に優しい職場づくり	① 自治体主催の脱炭素取り組み案件への参加 ② 脱炭素取組を広くPR 名刺ロゴ、事業所内ポスター 掲示等	気候変動の原因である温室効果ガスの排出を企業全体で削減していく。	全事業所	   
世界的に認められているSOCIAL監査の継続受講	2025年度中にSedex SMETA監査を受け、当該プラットフォームへの登録	昨今、お客様から、労務・人権・環境の観点でより平等で公正な評価が求められている。	全事業所	  
環境事業への投資	当社関連の大型植物工場に対する、設備・資金・人材教育・副資材供給などの投資拡大	安心安全な野菜の提供に貢献することは、当社の環境経営方針に則った行動であります。	本社 藤枝工場	 
自社製造の再生可能エネルギー供給及び使用比率を増加させる	太陽光発電設備の増築計画を加速させ、現在20～22%ある自社の再生可能エネルギー使用比率を、今後3年以内に25～30%へと引き上げる。	脱炭素は世界共通の目標	東北旭紙業 横浜工場	   
環境に配慮した機械の導入と、それによって生み出される製品の供給拡大に取り組む	高速大型インクジェットプリンタの導入により、その稼働率を高めることで、間接的にCO2削減に貢献	昨今、環境問題への取組は世界的な流れであり、個人ができる小さな取組を継続して行う事に意義がある。	東北旭紙業 横浜工場	  
健康経営の実践	同業他社の所有するトラックの継続利用、または製紙会社などの帰便の継続利用⇒2024年までに全製品輸送トラック数の10%超を達成	トラックの数が減少→環境負荷減少・二酸化炭素排出量の減少→地域社会への貢献・安心・安全な社会へ	全事業所	  
従業員のエンゲージメントの向上	製品出荷用トラックの平米あたりの積載率の向上⇒東北旭紙業、横浜工場、藤枝工場の各事業所ごとに数値を設定 各事業所 前年比 -0.2円/m ²	廃車を含めた製品出荷用トラック数の削減を実施し、更に二酸化炭素排出量削減を行う。	全事業所	   

アサヒグループ

旭紙業株式会社

東北旭紙業株式会社

有限会社アサヒシステム

ヘキサ・ジャパン株式会社

旭紙業（常熟）有限公司

PT OAJ

<https://asahishigyo.co.jp/>

